

新型コロナウイルス（COVID-19）感染対策

卓球バレー

活動（再開）における留意点

ver.1.0

(公財)日本障がい者スポーツ協会、厚生労働省等の対策を受けて随時変更あり



2020 年 9 月 25 日

日本卓球バレー連盟

新型コロナウイルス感染防止ガイドライン策定部会

目 次

項 目	ページ
I. はじめに 日常生活における感染予防のための留意点	2
II. 大会・練習会等活動における感染防止対策 〔1〕参加者・選手の皆さまへ 1. 参加条件 2. 入場時（玄関） 3. 会場内・コート内 4. 大会終了後 〔2〕主催者・スタッフの皆さまへ 1. 大会規模等 2. 入場時（玄関） 3. 会場内・コート内	3～6
III. 消毒液について	6
IV. 参考資料（ホームページ）	7
V. 感染が疑われる事例が発生した場合	8
VI. 卓球バレー練習会時 活動参加者名簿	9
VII. 入場時提出用 体調チェックシート	10

＜新型コロナ接触感染アプリの活用＞

厚生労働省公式提供アプリ「COCOA」の活用

新型コロナウイルス接触感染アプリ COCOA をスマートフォンにダウンロードし利用することを推奨します。詳細は下記アドレスまたはQRコードからご確認ください。

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/cocoa_00138.html

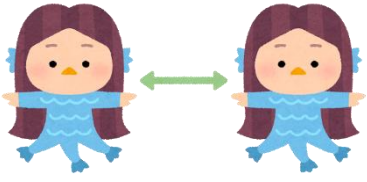


I. はじめに

本ガイドラインは卓球バレーの活動（再開）に当たり、可能な限りコロナウイルスに感染しない・感染させない活動にしていくための留意点をまとめました。

都道府県の感染状況を鑑みながら、本ガイドラインを参考いただき活動地域の状況、使用施設の利用基準に従って対応してください。

<日常生活における感染予防のための留意点>

1 三密を避ける (密閉・密集・密接)	2 ソーシャルディスタンス を保つ	3 マスクまたはフェイスガード 等を着用する
	 最低 1m 以上	
4 手洗い・手指消毒をする	5 うがいをする	6 道具を消毒する
		
7 こまめに換気する	8 体調管理をする	9 無理をしない
		

Ⅱ. 大会・練習会等活動における感染防止対策

〔1〕参加者・選手の皆さまへ

1. 参加条件

- (1) 過去 2 週間以内に発熱・咳・味覚・嗅覚異常等の体調不良が認められないこと。
- (2) 過去 2 週間以内に渡航歴のある人や感染者との接触がないこと。
- (3) 過去 2 週間以内の渡航歴や県外への移動歴がないこと。
但し県外移動歴については、状況により主催者が判断します。
- (4) 同居家族や身近な知人に感染が疑われる人がいないこと。
- (5) 参加当日体調がよくない場合（感染および感染が疑われる以下の症状がある場合）。
平熱を超える発熱・咳・のどの痛み・倦怠感（だるさ）・息苦しさ・嗅覚や味覚の異常などがある場合、速やかに帰宅し医師の診察を受けること。
- (6) 事前に体調チェックシートが配布されている場合、指定された日から記入し、当日受付時に提出すること。なおチームの責任者は、体調チェックシートを提出前に確認し、チームメイト全員の健康状況を把握しておくこと。
- (7) 上記の他、何らかの感染リスクに対する心配事がないこと。
- (8) 会場への行き帰りも含め、マスク等を着用すること。

2. 入場時（玄関）

- (1) 検温と手指の消毒をしてください。
- (2) マスク（マウスシールド）又はフェイスシールド等を着用してください。
障がい等の特性により着用が困難な場合、できる限りの飛沫感染防止策を講じてください。
- (3) 体調チェックシートを提出してください（事前に体調チェックシートが配布されている場合）。

3. 会場内・コート内

- (1) 館内では人と人の距離が短くなることが多いので特に気をつけましょう。
常にソーシャルディスタンス（最低 1m 以上）を保ち会話は控え、咳エチケットにも気をつけましょう。
- (2) 顔を手指等で触れないように注意してください。こまめに手指消毒をしましょう。
- (3) ラケットは複数の選手で共有せず、自分専用のものを持ちましょう。
自分専用ラケットがない場合は、可能な限り使い回しをしないでください。
使い回しをする場合は、交換毎に消毒をしてください。
- (4) 握手・ハイタッチや大きな声での応援や指示、また不必要な会話は控えましょう。
特に競技中は夢中になりやすいので、みなさん注意しましょう。
- (5) 競技中はマスク（マウスシールド）とフェイスシールドの着用が望ましいですが、長時間のプレーは避け、1 セット毎（または 15 分以内）に水分補給等をして休憩してください。熱中症に気をつけましょう。
体調がよくない場合、チームの代表者や大会スタッフ（審判員等）に申し出てください。
- (6) こまめに水分をとり、飲み物の容器は必ず各自が持ち帰ってください（体育館の売店や自動販売機等で購入したものも同様です）。水分の回し飲みはやめましょう。

- (7) マイタオルを持参しましょう。タオルの共用はやめましょう。
- (8) 会場内の換気の実施にご協力ください。
- (9) ゴミは必ずご自身でお持ち帰りください。
放置、会場（施設内）で捨てるなどの行為は禁止します。
- (10) 主催者・会場（体育館）等が決めたその他の措置や指示に従ってください。

4. 活動終了後

- (1) 活動終了後は、寄り道など（特に飲食店）せず、速やかに帰宅しましょう。
- (2) 活動終了後、14 日以内に感染および感染が疑われる症状が発生した時には、速やかに主催者事務局やチームの代表者に連絡してください。 ※P9、P10 参照
- (3) 個人情報（新型コロナウイルス感染拡大防止のため、保健所等の行政機関から提出の要請があった場合、氏名・住所等）を提供することがあります。

〔2〕主催者・スタッフの皆さまへ

主催者は、各都道府県・各市町村の感染状況を鑑みながら、本ガイドラインを参考に十分な感染症予防対策を講じた上で大会や練習等の活動（再開）を検討してください。

「参加条件」・「入場時（玄関）」・「会場内（コート内）」・「活動終了後」の留意点については、前述の「（1）参加者・選手の皆さまへ」の内容をご覧ください。以下運営側の留意点を記載します。

1. 大会規模等

- (1) 規模は都道府県大会以下とする（他県からの参加はなしとする）。
- (2) 使用する施設の利用基準に従って企画することが必要。
 - ① 入場者数制限（例：会場収容人数の 50%以下）に見合った大会にする。
 - ② 昼食を挟まないスケジュールとする（午前もしくは午後で実施）。
 - ③ 滞在時間に制限がある場合、分散形式で実施する。

a) 午前と午後、さらに区分けする。

b) 組の入れ替え時

- ・ 動線を示して接触回避策を取る。
特に玄関付近での濃密に気をつける。
- ・ 待機場所（テーブル・椅子・ドアノブなど）の消毒を適宜実施する。

- ③ 滞在時間に制限がある場合、分散形式で実施する。

a) 午前と午後、さらに区分けする。

b) 組の入れ替え時

- ・ 動線を示して接触回避策を取る。特に玄関付近での濃密に気をつける。
- ・ 待機場所（テーブル・椅子・ドアノブなど）の消毒を適宜実施する。

＜分散形式による時間配分例＞

	入館時間	試合時間
1 組	9 時 40 分	10 時～11 時
2 組	10 時 40 分	11 時～12 時
3 組	11 時 40 分	12 時～13 時
4 組	12 時 40 分	13 時～14 時
5 組	13 時 40 分	14 時～15 時
6 組	14 時 40 分	15 時～16 時

(3) 感染防止対策要員を必要数確保する。

- ① 入場者への対応。
- ② 場内の必要な個所の消毒。
- ③ 感染防止のための会場警備・巡回。

(4) チェックシート等を使用し、参加者（スタッフを含む）全員の体調を確認する。

活動責任者は参加する全員の体調を確認しておく必要があります。日本連盟版として次の2種類のフォーマットを作成しましたので参考にしてください。

- ① 活動概要及び参加者チェックシート（練習会等での使用を想定）P9 参照
- ② 体調チェックシート（大会等での使用を想定）P10 参照

2. 入場時（玄関）

入場者対応要員（2～3名以上）を配置し、以下の業務にあたる。

- (1) 軽度であっても、咳・のどの痛み・倦怠感（だるさ）・息苦しさ・嗅覚や味覚の異常などが認められる場合、速やかに帰宅し医師の診察を受けることを勧める。
- (2) 検温する（非接触型体温計など）。
- (3) 手指消毒をする（消毒液を用意する）。
- (4) マスク（マウスシールド）又はフェイスシールド等の着用を確認する（着用していない人には主催側からマスク等を渡す）。
※館内ではマスクの着用を原則とするが、障がい等の特性により着用できない人がいることを考慮して着用要請とし、できる限りの飛沫拡散防止策を取ることを依頼する。
- (5) 体調チェックリストの提出を求める。
- (6) 人と人が対面する時間を少なくするために、受付場所での書面への記入や現金の授受等を出来る限り避ける（参加費等は事前に銀行振り込みにするなど工夫する）。
- (7) 整列や移動時、混雑・密の回避策として、床面に距離をおくための目印を付けるなど工夫する。

3. 会場内・コート内

- (1) 入場前に参加者は手指消毒をする。
- (2) 本部席と各コートに消毒液を設置する。
- (3) 複数の参加者が触れる箇所（テーブル、いす、防球フェンス、ドアノブ、自動販売機等）を逐次（例：30分毎、1時間毎）消毒する。
- (4) 部屋の換気を適宜行う（例：常時、30分毎）。
時間や方法については、会場側にも相談して実施する。
- (5) ゴミ箱は設置しない（各自が持ち帰る）ことを事前に通知しておく。
- (6) コート内
 - ① 入場前後に、全員手指消毒をする。
 - ② 選手・介護者等には、マスク（マウスシールド）とフェイスシールド等の着用を要請する。
障がい等の特性により着用が困難な場合、できる限りの飛沫拡散防止策を取ることを要請する。

- ③ 主審・副審等はマスク（マウスシールド）とフェイスシールド等を着用する。
- ④ なるべく電子ホイッスルを使用し、ジャッジ（ポイントの指示・反則のコール）は必要最小限の音量で行う。
- ⑤ 1 セット終了ごとに、ボールと卓球台を消毒する。
※卓球台は、界面活性剤水溶液を使用する（但し、卓球台を劣化させる可能性がある）。
- ⑥ 選手・介助者以外はコートに入らない。
- ⑦ 1 試合終了ごとに、椅子とカウンター類を消毒する。
- ⑧ 不要な身体接触・ハイタッチ、必要以外の会話、大きな声での指示や応援があった場合、注意する。
- ⑨ 試合中であっても選手の熱中症等体調不良に注意を払い、適宜タイムアウトを取り、また選手交代（回数・人数）など柔軟に対応する。

Ⅲ. 消毒液について

消毒液に関する多くの情報が出ています。今後も新しい情報が出てくると思われます。安全で効率的なものを選ぶようにしてください。

<卓球台の消毒について>

消毒液の種類により塗装面を痛めることがあると報告されています。後述の界面活性剤水溶液の使用をお勧めしますが、方法については利用施設側の指示に従ってください。

〔1〕アルコール消毒液（濃度 70%～95%のエタノール溶液）

新型コロナウイルスの不活化には効果がありますが、卓球台塗装を劣化させる可能性があります。香料など含まれる成分によって、手や肌が荒れることがあります。

〔2〕次亜塩素酸水

新型コロナウイルスの不活化の効果について、現時点では政府・大学・企業（研究所）から様々な情報が発信されています。今後更新される情報をご確認ください。

〔3〕日本卓球株式会社（Nittaku）

<卓球台専用クリーナーについて>（問い合わせ日：2020 年 9 月 15 日）

アルカリ電解水及びアルコールを含有する水溶液。但しアルコール濃度は低い（40%）。

実施の際はネット際等でテストをおこない、色落ちやムラなどの発生がないかをご確認ください。

<https://www.nittaku.com/products/tables-equipments/post-44>



〔4〕界面活性剤入り洗剤希釈水溶液

新型コロナウイルスの不活化には効果がありますが卓球台を劣化させる可能性があります。

界面活性剤水溶液については、ウイルスを不活化させる成分が含まれていることが必要です。

下記 HP をご参照ください。

独立行政法人 製品評価技術基盤機構

<https://www.nite.go.jp/data/000113908.pdf>



IV. 参考資料（ホームページ）

〔1〕 厚生労働省

新型コロナウイルス感染症について

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000164708_00001.html



〔2〕 経済産業省・厚生労働省・消費者庁の同時発表（令和2年6月26日付け）

<https://www.meti.go.jp/press/2020/06/20200626013/20200626013.html>



〔3〕 スポーツ庁

社会体育施設の再開に向けた感染拡大予防ガイドライン

https://www.mext.go.jp/sports/b_menu/sports/mcatetop01/list/detail/ja_00021.html



〔4〕 公益財団法人 日本障がい者スポーツ協会

1. パラアスリートのためのコロナウイルス感染予防について（令和2年5月29日付け）

<https://www.jsad.or.jp/news/%E3%83%91%E3%83%A9%E3%82%A2%E3%82%B9%E3%83%AA%E3%83%BC%E3%83%88%E3%81%AE%E3%81%9F%E3%82%81%E3%81%AE%E3%82%B3%E3%83%AD%E3%83%8A%E3%82%A6%E3%82%A4%E3%83%AB%E3%82%B9%E6%84%9F%E6%9F%93%E7%97%87%E4%BA%88%E9%98%B2%E3%81%AB%E3%81%A4%E3%81%84%E3%81%A6.pdf>



2. 「スポーツイベントの再開に向けた感染拡大予防ガイドライン」の改正について

（令和2年5月29日付け）

https://www.jsad.or.jp/news/detail/20200529_002159.html



〔5〕 日本卓球協会「新型コロナウイルス感染症対策ガイドライン」（2020年9月17日改訂）

http://www.jtta.or.jp/Portals/0/images/association/guidelines/20200530_NTCguideline.pdf



V. 感染が疑われる事例が発生した場合

活動に参加した方で感染が疑われる症状が出た場合や、参加者の同居の家族・職場に感染者が出た場合は、速やかに自治体の定める規則に従い対応してください。また参加した活動の責任者にも連絡をお願いします。

連絡を受けた責任者は速やかに各府県の卓球バレー協会事務局(または会長)まで連絡してください。その際、活動参加者名簿（P9 及び P10 のフォーマット参照）の提出準備をお願いします。

<各都道府県協会事務局 連絡先>

協会事務局	電 話	FAX	E メールアドレス
日本連盟 事 務 局	075-706-1911	075-706-1911	takkyu.volley@jcom.zaq.ne.jp
岩 手 県	019-637-5055	019-637-7626	info@iwate-adaptive.or.jp
宮 城 県	090-4559-3129		
茨 城 県	0294-23-1621	0294-23-1621	ibaraki2019@net1.jway.ne.jp
栃 木 県	090-2224-9196	0287-37-9074	daichanmamadayon@dol.hi-ho.ne.jp
埼 玉 県	048-991-7467	048-991-7467	Yuyunet0518@polka.ocn.ne.jp
富 山 県	076-476-1140	076-476-1140	takubare_toyama9@ybb.ne.jp
福 井 県	090-1390-4035	0776-28-0107	ys65@i.softbank.jp
京 都 府	090-5131-1577		etsuko.noda.09051311577@docomo.ne.jp
兵 庫 県	078-927-2727	078-927-8022	coco.hanahana.3666@gmail.com
和歌山県	080-5325-7735	0736-64-1578	wssk@nike.eonet.ne.jp
徳 島 県	088-661-1926	088-661-1926	a-mori@me.pikara.ne.jp
鳥 取 県	080-1922-0041	0857-32-6363	tttva@tori3sk.jp
山 口 県	0838-25-9617	0838-25-9617	spay22x9@drive.ocn.ne.jp
香 川 県	090-8166-3386		Kagawa.takkyuvolley@gmail.com
佐 賀 県	0952-37-9281	0952-37-9281	stvf_gorochan@yahoo.co.jp
熊 本 県	090-8395-3742	096-354-0325	kiku-kazu@buntoku-h.ed.jp
大 分 県	080-1767-3728		masakazu.h531@gmail.com
宮 崎 県	080-5246-8056	0984-23-5229	whynomama52@yahoo.co.jp
鹿児島県	099-218-4333	099-220-5420	heartsyougai@heartpiakagoshima.jp

VI. 活動概要及び参加者チェックシート（練習会・講習会等での使用を想定）

活動日から 1 か月間は活動責任者が保管し、協会から求められた場合は速やかに提出してください。

活 動 名			
日 時	202 年 月 日 () 時 分 ~ 時 分		
場 所		住 所 : 電話番号 :	
活動責任者		住 所 : 電話番号 :	
参 加 数	人（参加者： 人、スタッフ： 人）		
備 考			

< 参加者・スタッフ > 名簿（何れかに○印）

No.	名 前	体温	体調*	性別	年齢	住 所	電話番号
						〒 -	
						〒 -	
						〒 -	
						〒 -	
						〒 -	
						〒 -	
						〒 -	
						〒 -	
						〒 -	
						〒 -	
						〒 -	

* 体調については、咳・のどの痛み・倦怠感・息苦しさ・臭覚や味覚の異常等がない場合○印。

この様式は「日本卓球バレー連盟版」です。活動責任者の判断で適宜変更してご利用ください。



Ⅶ. 入場時提出用 体調チェックシート（大会等での使用を想定）

<体調チェックシート（5 日分）>

チーム名 団体名							
氏 名		性別 男 ・ 女	年齢 歳				
住 所	〒 -						
電話番号							
過去 2 週間以内の体調不良		ある ・ ない					
過去 2 週間以内に渡航歴者との接触		ある ・ ない					
過去 2 週間以内に感染者との接触		ある ・ ない					
* 過去 2 週間以内に県外への移動 （活動責任者で判断し適宜変更）		ある ・ ない 移動した都道府県（ ）					
※チェック項目 ↓ ※月/日→		記入例 7/12	4 日前 /	3 日前 /	2 日前 /	1 日前 /	大会当日 /
体 調	体温（℃）	36.5					
	味覚・嗅覚障害がない	○					
	咳が出ていない	○					
	のどの痛みがない	○					
	倦怠感がない	○					
	息苦しさがない	○					

注）記入例を参考にして○×で記入してください。一つでも「×」項目があると参加できません。

参加に当たって上記に示す体調・接触などの問題はあります。

また利用施設と活動上のルールを遵守します。参加者チェック→

☐

主催者
チェック

☐

※この様式は「日本卓球バレー連盟版」です。活動責任者の判断で適宜変更してご利用ください。